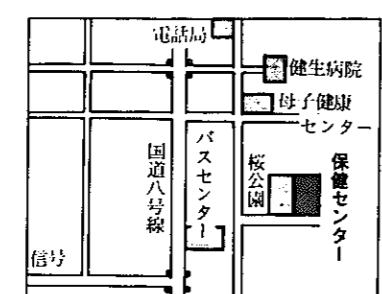
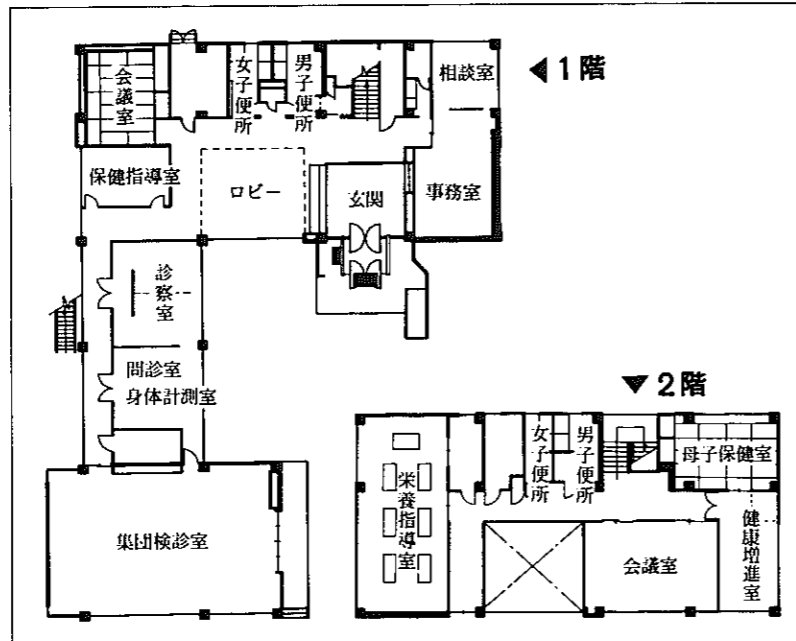


### 保健センターの事業

☑ 対象者  
☐ 内容

種別	内容
母子保健事業 安産教室 乳児検診 幼児検診 離乳食指導会 妊婦・新生児訪問 家庭訪問 健康相談	☑妊婦 ☐保健衛生、栄養指導、出産教育 ☑3～4か月・6～7か月の乳児 ☐医師の診察、身体計測、保健指導 ☑1歳6か月児・3歳児 ☐医師の診察(内科・歯科)、身体計測、育児・栄養・保健指導 ☑5か月の乳児 ☐保健婦、栄養士が育児・栄養指導を ☑妊婦・新生児 ☐栄養・育児指導、受診のすすめ ☑乳児・幼児検診で要注意児 ☐保健婦が訪問、医療機関と連絡をとり療養指導 ☑乳児・幼児検診を受けなかった子 ☐育児・栄養指導
成人病予防事業 循環器検診 胃がん検診 子宮がん検診 肺がん検診 成人病予防指導会 糖尿病教室 健康相談	☑35～64歳までの人 ☐診察、検尿、血圧測定、血液検査 ☑40歳以上の希望者、特に希望があれば40歳以下の人でも ☐問診、レントゲン撮影 ☑希望者 ☐問診、内診、細胞検査 ☑大郷・鷺巻地区の40歳以上の人 ☐問診検査たん、レントゲン撮影 ☑上記の検診で要治療、要指導の人 ☐問診、検尿、塩分測定、栄養・生活指導 ☑治療を受けている人 ☐講義、検尿、食事・生活指導 ☑希望する地区と部落 ☐成人病予防の保健指導
結核予防事業 結核健康診断 精密検診	☑15歳以上の人 ☐レントゲン間接撮影 ☑結核健康診断の要精検者 ☐問診、検たん、レントゲン直接撮影
貧血予防指導 貧血検査 貧血予防指導会	☑18～49歳までの婦人 ☐診察、検尿、貧血検査 ☑貧血検査の要指導、精検者 ☐貧血予防食の実習、生活指導
食生活改善事業 食生活改善推進員研修 食生活改善伝達講習会 栄養教室	☑食生活改善推進員 ☐地区推進役で、調理技術の習得 ☑主婦 ☐バランスのとれた食事づくりの実習 ☑保健会から推せんされた人 ☐食生活改善推進員の養成
精神衛生事業 家族相談会 巡回相談 酒害相談	☑精神障害者の家族 ☐療養方法などの相談 ☑精神障害者と家族 ☐治療方法などの相談 ☑アルコール患者と家族 ☐治療方法などの相談
その他 家庭看護講習会 衛生教育 育児相談会	☑主婦 ☑応急手当などの仕方 ☑希望する地区と部落 ☐保健衛生知識の習得 ☑心身の発達が遅れている子 ☐専門機関の判定により療育相談



### 施設を効率的に活用します

オープンを前に、簡単に施設を見てみましょう。  
**【集団検診室・診察室・問診室】**  
 ここは、各種の予防接種や幼児検診、乳児検診、子宮がん検診をはじめ、成人病検診などを行います。  
 また、集団検診室は多数の

オープンを前に、簡単に施設を見てみましょう。  
**【母子保健室】** 妊婦を対象にした安産教室はここでを行います。  
**【健康増進室】** 脳卒中などで手足が動かなくなった人のために、リハビリテーションを行います。そのため、歩行訓練器などの器具をそろえました。みなさんの健康増進のためにも活用を。  
**【栄養指導室】** 健康食、減塩食などバランスのとれた食事づくりの実習はここで。多くの人に利用してもらうため、六台の調理台を備えました。

**【会議室】** 講習会や会議などに使います。  
 一階には、気軽に身障者も利用できるように玄関にスロープや、専用トイレを設けます。  
 最近、自動車の利用者も多くなっています。そこで、駐車場をつくり、二十台が利用できます。  
 保健センターは、みなさんの自主的な保健活動の場としてもおおいにご利用ください。電話番号は、☎四三〇〇です。  
 保健センターの完成により、現在の母子健康センターは廃止します。その建物を一部改修し、心身障害児の福祉増進のための「療育教室」の場として活用していきます。  
 保健センターの竣工式と母子健康センターの閉所式は、三月三十一日午前十時から保健センターで行う予定です。

このほか、予防接種事業や、いろいろな講習会も行います

**【応募のきまり】**  
 □応募方法 はがき一枚に名称一件、住所、氏名、年齢、職業を明記 □締め切り 三月二十五日(当日消印有効) □応募先 大字白根二二三五 白根市役所内 福祉事務所 □お礼 入選者には記念品を差しあげます □その他 入選者は広報で発表します。すでに建設されている同種の施設の名称は次のとおりです。豊栄市「歩みの学園」 燕市「ひまわり園」 上越市「たんぼ園」  
 詳しくは、福祉事務所庶務係(☎二二二二)☎三〇七)へおたずねください。

### 療育教室の施設として母子センターを一部改修

根岸児童館を利用して行っていた「療育教室」——身障児の日常生活に欠かせない基本的動作の指導や、集団生活に適應できるように、遊びを通して訓練を行っています。  
 母子健康センターの廃止により、この施設を一部改修し四月から療育教室をここでを行います。今年「国際障害者年」でもあり、より充実したものにして行きます。  
**施設の名称を親になって親しみやすい名称を募集**  
 療育教室を行う施設の名称を募集します。この施設は、身障児を訓練により自立させるための施設です。  
**【応募のきまり】**  
 □応募方法 はがき一枚に名称一件、住所、氏名、年齢、職業を明記 □締め切り 三月二十五日(当日消印有効) □応募先 大字白根二二三五 白根市役所内 福祉事務所 □お礼 入選者には記念品を差しあげます □その他 入選者は広報で発表します。すでに建設されている同種の施設の名称は次のとおりです。豊栄市「歩みの学園」 燕市「ひまわり園」 上越市「たんぼ園」  
 詳しくは、福祉事務所庶務係(☎二二二二)☎三〇七)へおたずねください。

# 市民の健康づくりの拠点保健センター



ちっちゃなときから健康づくり。定期的な活動に期待がいっぱい

あなたの夢を育て、楽しい生活を送るためのエネルギー、それが健康です。みなさんの健康づくりの拠点として建設されている保健センターが、4月1日オープンします。充実した施設設備を効果的に活用しながら、講習会、健康診断、健康相談、栄養指導、リハビリテーションなどが行われます。市民の日常生活に欠くことのできない保健サービスを、集中的に行う一方、みなさんの自主的な保健活動の場としても、期待が寄せられています。

## 四月一日オープン

私たちが毎日快適な生活を送って行くうえで、いちばん大切なことは、なんといっても健康です。楽しい暮らしも、まず健康であってこそ。  
 その健康づくりの殿堂として建設されている保健センターが、四月一日オープンします。  
 昨年の広報しるね十月一日号でもお知らせしてきましたが、ここで、もう一度保健センターの建設のあらましを紹介しましょう。  
 建設場所は、南新町地内にあ



4月1日オープンめざし、建設工事は急ピッチ

### 保健センターとは

市民の健康に対する価値感が次第に高まり、その保健需要も多様化していることから、これに対応した保健サービスの充実が要望されてきました。  
 そこで、市民の日常生活に密着した健康相談、保健指導、健康診査などの保健サービスを総合的に行う拠点とするとともに、市民の自主的な保健活動を効果的に展開する「場」に資することを目的として、国では各市町村に保健センターの整備を進めています。  
 それにより、県内で七番目に設置されるものです。